

安全 〈水道水の安全の確保〉

理想像

※このシートはイメージです。よって、「評価理由」及び「今後の方向性」の網掛け部分は記入例です。

いつでも安心して利用できる水道

取
方
向
性
の
組
み
の
方
向
性

＜水質管理体制の強化＞

- 良質な水源の確保や保全のため、計画的に水源監視を行います。
- 水源水質の影響を受けにくい適切な浄水処理とモニタリングを継続していきます。
- 水源から蛇口に至るまで高い精度で総合的な水質管理を実施します。

※ビジョン記載の取り組みの方向性をく>ごとに転記しています。

総合評価

S

評価理由

指標は〇〇だが、具体的取組で△△だったため、評価はSとしました。

※指標の「s a b c」と具体的取組の「◎○△×」から、評価の「S A B C」をどのように判定(算定)するかは検討中です。

指標

指標名	R3 年度末 (基準)	前々年度 達成値	前年度 達成値	R4 達成値 (R5 に評価)	目標 (R10)	評価	説明
水源の水質事故数 (件)							適合件数/全件数×100 (水質事故件数は評価に含めない)
水質基準適合率 (%)						a	
市内給水栓平均残留塩素濃度 (mg/L)						s	市内給水栓残留塩素濃度 0.1～1.0mg/L の範囲適正と評価

※この説明欄は指標算出の計算式を記入することで検討しています。

具体的取組

	取組内容	R4 実績	達成状況	前年度
1	関係機関と広域的な水源監視・調査を実施します。		○	◎
2	定期水質検査を実施します。		×	○
	※R4.6月の審議会で提出した「R4 年度計画目標・取り組み内容」の記載内容を、 <u>長期的視点</u> に書き換えています。事業完了時以外での修正は基本的にできません。	※左記の「取組内容」について、当年度に実施した内容を記載する欄です。指標には表せないが事業推進していることを文章で表現する箇所です。この内容から「具体的取組」の「◎○△×」を評価する予定です。	△	△

今後の方向性

2について、〇〇が原因で×の達成状況となりました。
対策として、今年度から新たに〇〇を実施し、改善していきます。

※具体的取組の達成状況が△や×であったものについて、改善策や廃止方針等の記載を考えています。